

--	--	--	--	--

〈特別セミナー〉情報公開による社会評価 —

大学設置認可・届出の新展開と質保証の深化

～事前規制・事後チェックの検証と再構築～

- ※ [韓国モデル] 大学評価～認定制から自己評価制への転換／情報公示の義務化～大学Web及び政府サイト
- ※ [対論] 大学設置認可・届出審査の検証～近況と今後の展開／学士課程・大学院大学・専門職大学院
- ※ [日本学術会議] 分野別質保証検討委員会からの提言／教育課程編成の参照基準／質保証の実質化
- ※ [中教審] 自己評価・情報公開・認証評価～大学分科会の審議状況を踏まえて／情報公開は質保証の基本

● 講師・対論者陣 ●

松本 麻人 氏 / 文部科学省 生涯学習政策局 調査企画課 外国調査係
 納谷 廣美 氏 / 明治大学 学長
 大学設置・学校法人審議会 大学設置分科会特別委員、前・同分科会長職務代理
 永田眞三郎 氏 / 関西大学法学部 教授
 前・大学設置・学校法人審議会会長 前・大学設置分科会会長
 高祖 敏明 氏 / (学) 上智学院 理事長
 日本学術会議大学教育の分野別質保証の在り方委員会副委員長
 荻上 紘一 氏 / (独) 大学評価・学位授与機構 教授、中教審大学分科会 副分科会長

■ 企画協力 21世紀総合教育研究機構

2010年5月29日(土) 上智大学 8号館 (東京・四ツ谷)



地域科学研究会
高等教育情報センター

<http://www.chiikikagaku-k.co.jp>

[参加要領]

日時：2010年5月29日(土) 10:30～16:50
 会場：上智大学 8号館 410教室 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL 03(3238)3112
 アクセス：JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線／四ツ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩5分
 ※ 会場の地図及び受講証を送付しますので必ずご確認ください。
 参加費：ご一名(資料代を含む) 30,000円(消費税込) メディア参加 31,000円(資料・音声CD送付)
 ※ 参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方が都合の悪いときは代理の方がご出席ください。
 申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麴町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麴町支店 普通 7411658 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 (株)地域科学研究会 (ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)
 申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター 東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106
 TEL:03(3234)1231/FAX:03(3234)4993 E-mail:kkj@chiikikagaku-k.co.jp

..... キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育セミナー

2010年 月 日

大学設置認可・届出の新展開と質保証の深化

当日参加 メディア参加
(に✓印を入れてください)

勤務先:

〒

所在地:

TEL:

FAX:

連絡担当者:

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉 支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い) 請求書 (要 不要)

※ この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:30 12:00	<p>□ [韓国モデル] 総合評価認定制から自己評価制への転換 ～13領域55項目/大学Web及び政府サイト「全国大学情報」での公開～ 文部科学省 松本 麻人</p> <p>1. 大学評価制度の変遷～量から質へ (1) 高等教育の概要と発展の経緯 (2) 「大学総合評価認定制」の1994年導入から15年余(試行含む25年余) (3) 評価制度の成果と問題点～2007年12月高等教育法改正へ (4) 総合評価認定制の廃止(2009年)～受審自由化</p> <p>2. 自律的な評価システムの構築をめざして (1) 大学情報公示制度の導入～13領域55項目の情報 (2) 自己評価制度の概要～2年に一回、形式自由 (3) 外部機関評価のゆくえ～機関別、分野別評価機関の認証</p> <p>3. 韓国モデルから学ぶ大学評価の展開 (質疑応答)</p>
13:00 14:50	<p>□ [対論] 大学設置認可・届出の検証と今後の展開 ～設置・審査基準の明確化とフォローアップの深化～</p> <p>〈報告〉大学設置の認可・届出審査の近況 明治大学 納谷 廣美</p> <p>1. 設置認可の現状と課題 (1) 設置申請の主体・内容の多様化 (2) 定性的・抽象的な設置基準の「光と影」 (3) 大学院大学について (4) 専門職大学院について</p> <p>2. 届出制度の現状と課題 (1) 想定外のケース出現 (2) 学際分野での取扱い (3) 設置計画履行状況等の調査強化</p> <p>3. 設置認可・届出と認証評価の関係 (1) 両者の関係 (2) 教育研究の「質の保証」との関係 (3) 情報公開との関係 (4) これからの大学経営</p> <p>〈主張と質問〉大学設置認可・届出の今後 関西大学 永田真三郎</p> <p>〈主張したいこと〉 大学設置認可の規制緩和の成果と課題/設置認可と認証評価による質保証の機能の現実/ 少子化時代の拡大と縮小の視点</p> <p>〈対論者への質問〉 規制緩和(設置主体の拡大等)の残したものの/専門職大学院(独立大学院型)の位置づけと質保証/ 履行状況調査(フォローアップ)の機能 (質疑応答)</p>
15:00 15:50	<p>□ 教育課程編成の参照基準を軸として分野別質保証の確立を ～大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会からの提言～ (学) 上智学院 高祖 敏明</p> <p>1. 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会の課題 (1) 「学士課程教育」答申から大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会へ (2) 三つの分科会の設置理由 (3) 三分科会報告書案から委員会報告書へ</p> <p>2. 教育課程編成の参照基準とは何か (1) 参照基準の基本構想 (2) 教養教育・共通教育との関連 (3) 大学と職業との接続検討分科会からの提案</p> <p>3. 質保証の実質化への戦略 (1) 分野別の参照基準づくりに向けて (2) 文科省への答申 中教審大学分科会質保証システム部会での説明 (3) 参照基準を活用して大学教育の質保証を (質疑応答)</p>
16:00 16:50	<p>□ 自己評価、情報公開、認証評価 ～中教審大学分科会の審議状況を踏まえて～ (独) 大学評価・学位授与機構 荻上 紘一</p> <p>1. 学士の“質” (1) 学士は何が出来ることの証明か (2) 大学は授与した学士の品質を保証するか (3) 学士の品質にバラツキはないか</p> <p>2. 大学の自己評価力 (1) 自己評価が質保証の基本 (2) 認証評価は大学の自己評価力を高める (3) PDCA</p> <p>3. 情報公開は質保証の基本 (1) 情報公開に積極的な大学 (2) 情報公開に消極的な大学 (質疑応答)</p>